

平成26年度 区政懇談会での発言・回答

紫竹中央コミュニティ協議会

日時：平成26年5月13日（火）

13:00～14:20

会場：紫竹集会所



発言：紫竹4丁目に、年間2、3回ほど**道路が冠水**する箇所がある。そこには雨水管が埋設されておらず、迂回をして少しずつ雨水が栗ノ木川に流れている。下水道部にも現地を確認してもらっているが、今後の対応はどのようになっているか。

回答：道路冠水箇所の排水を紫竹2丁目から本馬越2号幹線へ引き抜く計画としている。今年度は用地買収を行い、平成27年度以降に排水側溝の整備を行う予定にしている。

発言：この地域には**一時避難場所**になるような公園などが無い。何とか一時避難場所を設置できないか。

回答：例えば借地公園として提供していただける土地があれば、一時避難場所として整備を行うことも可能である。

発言：今年度、区が指定した**津波避難ビルの案内表示板を照らすソーラー式の照明灯**を設置するようだが、地域でビルの所有者などと結んだ津波避難ビルにも同様に設置してもらえないか。

回答：区が指定する津波避難ビルは、鉄筋コンクリート3階建て以上ないしは鉄骨鉄筋コンクリート3階建て以上で、耐震性があるということ及び所有者が24時間いつでも避難を受け入れるという場合は、協定を結んでいる。地域で結んだ津波避難ビルが市の要件と合致するようであれば、市と協定を締結し、案内表示及び照明灯を設置させていただく。

発言：区で地域の**海拔表示板**を設置する予定はあるか。

回答：海拔表示は浸水が想定される区域の主要な交差点に道路管理者が電柱や道路標識の柱に設置するもの及び避難所に設置するものがある。各地域のものを区で設置する予定はないが、コミ協によっては、自主的に設置いただいているところもある。